

復号ツールの使用方法について

1 目的

セキュア対応としてカメラで暗号化された MP4 ファイルを復号するためのツールです。復号することにより、市販ツールでの再生・表示ができるようにします。

対象ファイル：

作成ファイル	対応	備考
MP4 (H. 265+AAC)	○	
MP4 (H. 264+AAC)	○	
MP4 (H. 265 音声なし)	○	
MP4 (H. 264 音声なし)	○	
JPG	○	

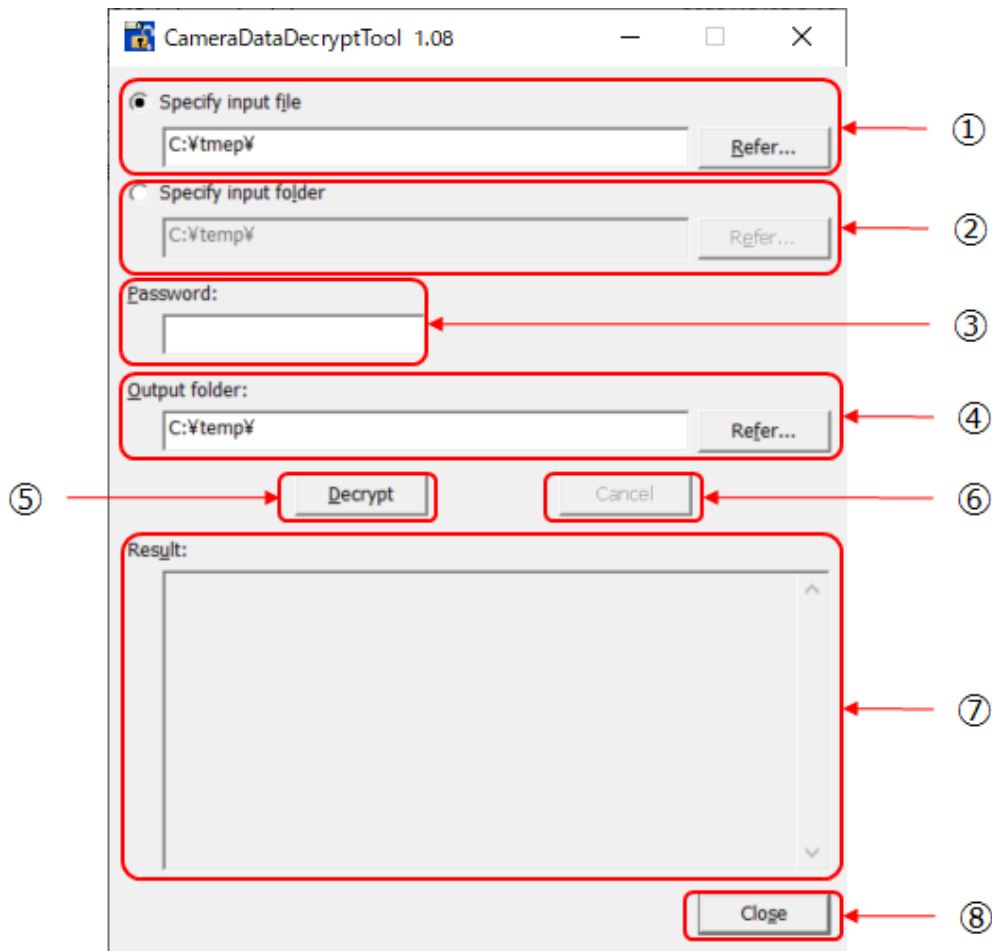
以下に暗号化されたファイルを復号する手順を説明します。

2 操作手順

2.1 弊社WEBサイトよりダウンロードした「CameraDataDecryptTool.zip」をダブルクリックし展開すると「CameraDataDecryptTool.exe」が生成されます。

CameraDataDecryptTool.exe をダブルクリックして起動します。

- ・以下の画面が表示されます。
- ・オペレーティングシステム（OS）の言語に関わらず、英語のみの表示となります。



2.2 ファイル指定またはフォルダ指定を選択します。

- ・起動時は、ファイル指定（Specify input file）が選択されています。

① ファイル指定（Specify input file）が選択されている場合：

- ・「Refer」をクリックして、映像ファイルのあるフォルダを選択します。
- ・複数ファイルの指定はできません。

② フォルダ指定（Specify input folder）が選択されている場合：

- ・「Refer」をクリックして、映像ファイルのあるフォルダを選択します。
- ・指定されたフォルダに有る全ての JPG および MP4 ファイルが復号対象となります。
- ・指定されたフォルダのサブフォルダは検索しません。
- ・複数フォルダの指定はできません。

2.3 カメラの暗号化パスワードで設定した文字列と同じものを入力します。

③ パスワード (Password:) の指定

パスワードの確認方法

カメラの「ユーザー管理」ページの「データ暗号」をクリックします。

ユーザー管理ページの「データ暗号」タブをクリックします。

④ 復号した映像ファイルの出力先フォルダ (Output folder:) の指定

- ・「Refer」をクリックして、出力先フォルダを選択します。
- ・複数フォルダの指定はできません。

⑤ 復号を開始するための「Decrypt」ボタン

※実行開始時に以下のチェックを行います。

- ・パスワードが未入力の場合は、復号処理を中止します。
- ・ファイル指定が選択されている場合に、入力ファイルが未入力の場合は、復号処理を中止します。
- ・フォルダ指定が選択されている場合に、入力フォルダが未入力、または存在しない場合は、復号処理を中止します。
- ・フォルダ指定が選択されている場合に、入力フォルダと出力フォルダが同じ場合は、復号処理を中止します。
- ・出力フォルダが存在しない場合は自動的に作成します。出力フォルダが未入力または作成できない場合は、復号処理を中止します。
※中止した場合は、その理由を Result: に表示します。

⑥ 実行中の復号処理を中止するための「Cancel」ボタン

- ・ファイル単位で中止処理を行います。

⑦ 復号結果を表示します。

⑧ このツールを終了するための「Close」ボタン

改訂履歴

発行年月	バージョン	改訂内容
2023年10月	V1.07	初版
2023年12月	V1.08	デジタル署名の変更 ” Panasonic i-PRO Sensing Solution Co., Ltd.” →” i-PRO Co., Ltd.”